

第4回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート

設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)	設問4 (ボランティアスタッフに何かコメントがございましたらお書きください。)
レバノンの詩人の詩にある「あなたは弓であり、あなたの子どもはあなたから飛び立つ矢である」という言葉がとても印象に残りました。	時代的背景は違うものの、「親の成長」ということを母と祖母の会話から学びました。	前回、5日間がとても長く感じたことを思い出しました。今回はその時より少しは成長した子どもですが、親は?という感じです。子どもからくるハガキを楽しみに、親も成長したいと思います。	とにかく、おしゃべりな子どもです。マイペースな子なのでいろいろと迷惑をかけると思いますがよろしくお願います。子どもは前回(第2回)に食べた丼の美味しさが忘れられないと言っています。味付けもさることながら、長距離を歩き続けた疲労と充実感が「おいしさ」につながっているのだと思います。ボランティアスタッフの皆さんの愛情がすてきな調味料ともなっていると思いますので、大変だとは思いますが面倒を見てやってください。よろしくお願います。
否定的ストローク、ディスカウントを与えることが多いので反省しました。肯定的ストロークで子ども自身のことを認めてあげたら良いなと思います。5つの過についてはすべて当てはまっているので今回勉強したことを今後の子育てに活かしたいと思います。	どうしても直ぐに答えを子どもに教えてしまいがちです。親が強い意志を持って決めたことを最後までやり遂げさせることの大切さを改めて感じました。親になれて良かったです。	子ども自身が自分で物事を考えるきっかけになってくれれば良いと思います。	暑い中準備、本番、後片付け等大変ですが体調を崩さないようにして頑張ってください。どうぞよろしくお願います。皆さんと過ごす5日間、どんな風に成長して帰って来られるのか楽しみにしています。
子育てについて大変勉強になりました。やっではいけない子育て「5つの過」に注意して子どもと一緒に自分も成長していけたらと思います。	子どもの行動にあれこれ口を出し過ぎている自分に気がきました。もっと子どものことを信じて先に答えを出してしまわず見守っていくことが出来れば良いと思います。	自分から参加したいと言って応募しましたが、本当に100kmの道のりを歩けるのか心配です。でも、自分の子どものことを信じて頑張ってくれることを願っています。	いつも気持ちの良い挨拶で声を掛けてくださって嬉しいです。5日間ご迷惑をおかけすることもありますがよろしくお願います。
5つの過は心に残りました。過保護・過干渉・過期待、まさに私です。過保護については正反対につき離したり反省です。	今回2回目の鑑賞ですが、最後のほうはやはり感動しました。時代は全く違いますが見習いたいところがたくさんありました。例えば子どもに苦労させること。普段の生活を顧みる。親が先回りして苦労を取り払っているところがあると反省しました。	娘は今まで一度も親と離れたことが無く、少し人見知りなのでとても心配ですが。子どもも少し親離れ、親の方も子離れ頑張りたいです。(意外と子どもはケロツとしてるかも・・・親の方がさみしいのかもしれない)	元気のいい挨拶をありがとうございます。
5つの過気がつかないうちにすべて行っていったような気がします。自ら改める良い機会であったと思います。詩に感動しました。	「子育ては親の修行」親離れ子離れの良い例であったように思います。	子どもだけでなく親も修行の5日間だと思い始めました。5日間後の親子の成長が楽しみです。	厳しい暑さになるとおもいます。熱中症が気になります。スタッフの方々ご自身の体調も管理されながら子どもにも注意を払うことは精神的にも大変だと思いますが、どうぞ子どもたちを見守ってください。
改めての気づきがあり今後の子育てに役立てたい。子育ては子どもが成長するのを手伝うだけ。見守りが必要。	私は実は過干渉だということに気がきました。	大きく成長してくれることを信じています。	お任せします。帰って来る日を楽しみにしています。
	大人が同じ思いも持って子どもを見守っているということが良く分かりました。今ではついつい答えを親が出しているけれど自分で答えを出していくようにアドバイスしている、親は見守るという大切さが難しさが伝わってきました。	生きていくために必要な力一つ見つけてほしいです。仲間として助け合うことも感じてほしい。	親から離れ5日間一緒に100kmを歩いて励ましあってくれるスタッフの方、親がしてやれない大事なことにように思います。大変だと思いますがよろしくお願います。
自分の子育てを改めて見直し、子どもの成長を見守るのが親の幸せだと思います。生活を再見し8月6日全力で楽しんで100km歩けたらと思います。	子どもの成長は親にとっても成長であると思いました。親の気持ちがしつかりして子どもを見守り、子どもを導いていけるのだと思いました。	ここにこれだからその出会いを大切に、1回目、2回目に続く何かを得られたら良いと思います。	毎年「歩くのが大変で泣きました」「友達と喧嘩して泣きました」と聞かれます。でも必ず「本当によくがんばりました」とリーダーの方は涙を流されながら私たちと共に感動します。今年はどんな感動・成長がみられるのか楽しみです。よろしくお願います。
5つの過に関して、自分の子どもへの接し方を改めて見直すことができました。反省すべき点が多々あります。日々流されて過しているので親として一つ一つの言動を見直していきたいと思いました。また、肯定的ストロークの不足を痛感しました。子育てをリセットすることはできませんので「今」から取り組んでいきたいと思っています。	どんな子どもに育てたいのが明確に持って子どもに接することが大切。あれこれ口に出したり答えを親が導いてやるのではなく自分で考えさせ気付けていくことを積み重ねたい。子どもの修業は親の修業という言葉が印象的であった。	楽観的展望のもと送り出そうとしている自分であるが、この100kmの旅で何を学びたいのか本人なりの目標を持たせる必要がある。また、親として行く前に帰ってからの接し方をどうしていくのかしっかり考えたい。	この100kmに向けて様々な研修をしてこられ、計画や準備を細かくしてくださっていることに感謝します。子どもにとって今どうすることがBESTかを考えて厳しく、かつ温かく愛情をもって接していただけたらと思います。よろしくお願います。最高学年です。本人にしっかり考えさせてやって下さい。スタッフの方々その後姿を見て育てくれたらと思います。
つい、いつもは何となく子どもと接してしまふことがあります。やはり基本は愛情であると再認識しました。	ビデオの中の時代と今の時代では子どもに対する親の接し方も近所の接し方もずいぶん違うと思いました。なかなかビデオのようにいかないと思いますが、心がけだけでも多少違うかな・・・と思いました。あまり口を出さず手を出さず、でも愛情はたっぷり。	昨年も参加させて頂きましたが、昨年とは違ったことも多々あると思います。いろんな経験をしてほしいと思います。	今年もどうぞよろしくお願います。
子どもはあずかりもの。社会に役立つように育てようと思いはありますが、つい自分(親)の願いの方向へ自分のもので接してしまっています。まさしく親は弓です。正しい方向への矢が放てるよう育てていきたいです。そのために、このような行事に参加し感動する心を育ててやりたいです。家でも良いストロークを与えるよう接したいです。	つい可哀想だからと手を出してしまいがちですが、子どものことを考えるとそうではないという思いがします。ビデオのように夫や祖父母と話し合い一貫した子どもの接し方を親がしっかりとしたいと思っています。	感動する心を養ってほしいです。会長さんが最初説明されていますように、不自由さを体験し有難さを知ると思います。(てんびんの詩もそうだと思います。)親も正しい生き方をして共に育ちたいと思います。	最初の説明会から明るく礼儀正しい姿にとっても親もしいものを感じています。よろしくお願います。思いっきり泣いたり、怒ったり、笑えるような100kmの旅を期待します。
昨年に続いて2度目の鑑賞ですが、昨年、甘やかさず待つことの大切さを実感して、今年も同じ気持ちで見えています。日々の生活に活かすことは難しいですが、子どもの将来の笑顔のために親も楽な方に流されることなく頑張っていきたいです。	我が家は子ども自身が決めて参加なので、最後まで頑張ってもやり遂げてほしいと思います。仲間との共同生活の中で成長してほしいです。		ボランティアの方にとっても素晴らしい経験だと思います。大変だと思いますがどうか頑張ってください。
これから頑張ります。今日は良い半日を頂きました。ありがとうございます。	ビデオ初めて見ました。見せていただけ良かったです。これからまた子育て頑張ります。	団長はじめスタッフの方に恵まれているので安心しました。楽しみにしています。	暑い中大変でしょうがよろしくお願いたします。
	とても良い内容の話でした。自分の親が商売をやっているの親の苦労が少し見えたような気がしました。	いろんな厳しさを知り、達成感を充分持って帰って来て欲しい。	(学生さんへ)子どもの世話とはとてもなくしんどいかもしれないけど、子どものパワーをもらって、近い将来、良い親になって一緒に尾道を盛り上げましょう。
子育ての難しさを改めて考えさせられた。	ついつい物を与えたり先のことを伝えたり、諦めるように話したりしてななと思いました。	分らないことは自分で聞き考え行動してひと回り大きくなって帰って来て欲しい。	よろしくお願います。
	感動しました。	子どもながらに何かを学んでくれると思います。	初めての参加なのでよろしくお願います。
		子ども本人の希望と親の希望が迷っていても、自分の希望を主張できるようにしてほしい。	
子どもへの接し方、日ごろ考えているつもりですが改めて考えるきっかけとなりました。5つの過。	時代背景は違いますが、学ぶところが多くありました。鑑賞後の各グループからの感想にもありましたが、わが子信じて見守ってやる。なかなか普段できない事のひとつだと改めて感じました。子どもへの接し方について考えさせられました。努力していきたいと思っています。自分で気づき、それによって成長する主人公が印象的でした。もちろん周りの人たちの接し方あってだと思いますが。	この事業に参加して、子ども自身もちろん親もですが、得るものがひとつでも多くあればと思っています。	先日の説明会でスタッフの皆様のお顔を拝見しお話を伺って不安はすぐ減りました。とても心配症の母親で・・・息子が心配ではあります。が、正直皆様は助けて頂きながら先歩して帰って来ることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願います。

第4回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート

設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)	設問4 (ボランティアスタッフに何かコメントがございましたらお書きください。)
セミナー受講と聞いただけで正直めんどくさいという感じだったのですが、自分だけの子育てではなく知らない人やいるんな意見を聞くのもいいことだと思いました。	90分間も見るのはちょっと・・・と思いましたが、90分間を長く感じなかったのが引きつけられるのがあったと思いました。ビデオの中と同じ年頃の子を持ち、日々悪戦苦闘しております。親の態度のあり方で勉強になる点がいくつかありました。	暑い、苦しい、痛い思いをしているんなことを学んでほしいと思います。	ケガ、病気などなく良い思い出を作れるお手伝いをよろしく願います。
良かったと思いますが、日々の生活の中で継続してできるかどうかが一番大切で難しいと思います。	子どもの成長は親の成長だと思えます。黙って見守るということがすごく難しいということですね。	早起きが苦手なので夏休みに入ってからトレーニングしたいと思えます。今日も楽しみにやってきました。	子どもたちも成長すると思いますが、ボランティアの方たちの方がもっと成長されると思います。頑張ってください。
昨年もセミナーを受けたのですが、今日も良いセミナーをありがたうございます。是非ぜひ実行に向けて頑張ろうと思います。強い母になるぞ！	自立心を成長させる教育をしたいと思った。見守るという大切さを学びました。現代の地域コミュニケーションも、もっともっと生かした町づくりを声を大にして協力していきたいです。	100kmという長い良い旅に出る息子を見守って私も自立心を高め、息子も互いに成長できる8月になったら良いと思います。(すごくすごく心配だけど・・・私も自立するためエンジョイした日になれば良いかなと思います。)	セミナーを受け、ビデオを見て、本当に甘やかし(親が手をかけ過ぎた)てるなと思いました。ので、出発まで期間は少ないですが2人で協力しようと思いますのでよろしく願います。暑さにめげず頑張ってください！
とても勉強になりました。親離れはすぐ出来そうですが子離れはなかなか時間がかかりそうですね。親も強くなれるよう頑張ろうと思えます。出来れば子どもと同じ班の親とグループになりたかった。	子どもも親も強くなる必要があるなと思えました。我が家にとって「おのみち100km徒歩の旅」がキッカケになると思えます。	とてもやる気です。楽しみにしています。しっかり楽しんで、しっかり学んで、今後の生きる力につなげて行って欲しいです。	お世話になります。よろしく願います。
グループ分けはじゃんけんしたらどうでしょうか？	楽しいビデオでした。親の子離れがテーマでした。	一回り大きくなった帰って来て欲しい。	よろしく願います。
進行役のトークが良かった。	良い話でした。親とはこうあるべきだと思えました。	自分に勝って帰ってくるのが楽しみです。色々な話が聞かせてもらえると思えます。	大変だとは思いますがどうか体調に気を付けて頑張ってください。
他の家庭のご様子など、お話できてうれしく思いました。有難うございます。	親がガミガミ言ったらいけないと思えました。見守ることも必要だと感じました。	自分の力と他人との協力で無事5日間やっていけるのちょっと心配です。	どうぞよろしく願います。
生きる力について本当に考えさせられました。	子どもを育てることより私自身が学び育っていないことにビデオで感じました。ビデオで泣きました。親がしっかりしてないと子どもは成長できないのだと反省しました。今回のこのビデオにより今日より子どもを伸ばしてやって行けるように思いました。	内面的な成長を期待したいです。	後押しがいる子なので見守りの方よろしく願います。笑顔でゴールしてほしいです。
反省させられる面の多さに自分自身びっくりしました。より良い親子関係を保つためには親自身、時々立ち止まり子どもとの距離間を考えたり優しく厳しさの意見を考えることも必要だなと思えました。すごく勉強になりました。この気持ちが一日も長く継続できるように母は頑張ります。	自分の価値観で接しているなど反省しました。「母」の厳しさの中の優しさにあらためて親の役割の大切さを思いました。	一人っ子ですのでグループ(皆で)頑張る力、協力し合う気持ち、優しさ、色々なことが起こる中で沢山学び心に入れて、それを宝物にしてほしいです。素晴らしい成長を楽しみにしております。	今回の企画にて、スタッフの方に素晴らしい企画をありがとうございます。子どもを安心して任せられます。よろしく願います。
親と子どものあり方について学びました。自分自身を振り返って、口出し手出しが子どもに対して多いと気付かされました。木の上に立って見ると親の字のように良い関係がとれるよう努力したいと思えます。	親と子のあり方について学びました。親だけでなく周りの人達の係わりから自分から気付いて子どもと成長していく子どもの姿はとても感動しました。いろいろな人達の助けが自分自身が生かされていると改めて感じました。	いろいろな人達の助けがあって本事業に参加できているということ、100km歩けるということを少しでも感じてほしいと思えました。そしてやり遂げる力を身につけてほしい。	よろしく願います。暑い中で子どもも言うことを聞かないと思えますが・・・全員元気で帰ってくるのを待っています。
今回で3回目ですが毎回同じ反省をさせられます。私は子どものために肯定的なストロークをかけてやっているのだろうか。。自分の性格を変えるのはとても難しいけれど、今日のセミナーでのお話を忘れないうように少しでも自分が変わっていかけてほしいと思います。スーザンの「セカンド・チャンス」は実話と聞いて驚きました。いかにストロークが大切なかを考えさせられました。	「子どもを育てるのは親の大修行や」というお姑さんの言葉が胸に響きました。親(自分)の不安の取り除くために親が子どもに甘い言葉や手を出すことはその子の未来をダメにしてしまうのだと感じました。親が手を出していいこと、悪いことを判断しその日その日でコロコロ変わるのではなく決めたことは最後まで通さないといけないと思えました。	私は初対面の人と話したり自分の意見を言ったりするのはとても苦手です。それを思うと子どもは4泊5日も初めて会う子どもたちと生活を共にし最後には友達になってゴールする。とてもたくましいですね。また一回りおおきくなった子どもを8月10日に迎えたいです。よろしく願います。	自分の意見や考えをなかなか出せない子ですがこの3日間の旅で殻を破って一回りおおきくなってくれたらと思います。
最近の保護者は過干渉、過保護が多くこのような親と全く切り離しての厳しい経験に子どもよりもむしろ親のほうが不安、心配をかんじていることが多いので事前に「4泊5日は私たちに任せてください。親も成長してください」というメッセージのように感じました。	甘やかすだけが愛情ではない。黙って子どものことをたとえ失敗しても見守ることができる力を親が持つべきです。自分も含めて。	しんどいことがあっても仲間と助け合いながら頑張って乗り切る力を身につけてほしい。	お世話して下さるスタッフの皆さんにはただ感謝です。よろしく願います。
3度目の受講ですが、毎回悩まされます。自分の教育は100%中20%にも届かないことに気付かされ中2、小6とそれぞれ反抗期にどのように対処していけばよいのかと考える今日です。これからの教育に参考にしました。初心にも戻り頑張りたいと思えます。	楽しんで何も得るものがない。一つの努力が成長の一步につながります。子どもにも教えてやりたいがそれに気付くのは何年先の話になるか。	よろしく願います。小学校最後の思い出を作ってください。	スタッフの皆さん、5日間体調に気を付けて頑張ってください。よろしく願います。子ども達に負けないでね！
特に5つの過では思い当たる点ばかりで改めて反省させられました。今日から自分に言い聞かせながら子育てしなくてはと思いました。	子どもの修業は親の修業でもある事。子どもを信じて子どもの自立を願いたいと思えました。	自分で経験して考えて行動し、たくましい精神力をつけてほしいです。	子どもの体調の変化には特に気を付けてほしいです。ボランティアスタッフの皆さんのご協力で心に残る思い出を作ることができそうです。
カール・ギブランの詩に感動しました。子どもが自立して生きていくために親は見守って支えていくはずなのに、いつの間にか子ども自立の邪魔をしてきたのではないかと考えさせられました。	現在の自分の子育てについて考えさせられました。子どもに目標を持たせること。それに対して経験を通して勉強させていくことです。	別に不安はありません。ただ、日ごろ口を挟む親(私)もいませるので決まりを守りながらも楽しく伸び伸び参加できたらと思えます。	スタッフの皆さんは参加する子どもも待つ親以上に大変だと思います。けれども参加する子どもとは別の遣り甲斐や楽しさもあるのでは思っています。私も本心ではどちらでも参加したい！！どうぞ子どもをよろしく！
今の時代は一番大切なことを忘れていて実感させられました。頭では分かっていたもなかなかできません。親も変わっていかねばとつくづく思いました。	最後までやり遂げることの大切さ、そして口出ししない事の大切さを学びました。	はっきり言って「心配」の一言ですが、辛いことを乗り越える大切さその先には必ず結果がでるということを知ってほしいです。	大変でしょうが子どもたちのサポーターとしてお手本としてよろしく願います。みんな揃ってゴールできるように！！ゴールを待っています。
学校ではなかなかこういふセミナーは聞けないので良かったです。	まずは私の態度からあらためていこうと思えます。	親以上に本人の方が不安でいっぱいだと思います。よろしく願います。	スタッフの方と一緒に泣いたり笑ったり叱ってもらったり他にもいろいろなことを体験してほしいです。

第4回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート

設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)	設問4 (ボランティアスタッフに何かコメントがございましたらお書きください。)
私自身の子育てについて、このセミナーをきっかけに振り返ることができました。今後の糧にしたいと思います。	子どもを背中から見守る家族の愛情がとても心に残りました。最初に子どもに答えを出すのではなく答えを子どもに出させてからのアドバイスを心掛けたいです。	100km歩くことは本当につらいと思うけど、皆で助け合うことで完歩できるんだと感じてほしいです。	5日間よろしくお祈りします。
同じ目的を持った父兄と少しでも接することができて良かったです。	とても考えさせられました。この研修が親の自分も成長できる場として考えることができました。親がポリシーを持って育てていかなければいけないと思いました。	子どもが頑張る姿を想像するだけで涙が出てきます。素晴らしい経験が出来ることを楽しみにしています。	皆さん、挨拶してくださりとても安心しています。どうかよろしくお祈りします。
精神的・肉体的なストロークはとても大切ななだと思えました。	今年で3回目ですが、何度見ても考えさせられて気づかされる所がたくさんあります。時が経つとつい忘れて口に出すことが多くなってしまふので、また、初心に戻って温かく見守ってほしいと思います。今度はぜひ子どもにも見せてやりたいです。	親離れの修業より子離れの修業の方が大変だと思います。今年は初めて下の子も参加するので子離れの修業だと思い背中を押して出してやりたいです。	暑い中お疲れ様です。お金では買えない一生の宝ものをたくさん持って帰って来るとお祈りします。大変だと思いますがよろしくお祈りします。成長したわが子を見るのを楽しみにしています。
詩に感動しました。	少年は嫌々でも投げ出さず頑張った。反抗もせず行商に出るのはなぜだろう。時代だから？親の威厳？うちにはそれがありません。	信じて待つこと。	心から感謝いたしました。
親として「分かっている」といざ子どもの前に出るとなかなか出来ていない事が身につまれました。これから出来るだけ今日のセミナーで聞いたことを実践していければと思います。		何でも甘えて自分で出来ることを必ず人に頼る気持ちがあるので、そういう部分が少しでも「まずは自分でやってみる」という気持ちや自信がつけばいいと思います。	4泊5日間ケガ等の無いように元気に帰って来ることが出来ればいいと思います。
ストローク、ディスカウントともに子どもに日々与えていると振り返りができました。まず親が接し方を変えることにより子どもの変化がみられるのでしょうか。5つの過を画しているとは思われないが「本当の優しさ」という観点で見ると甘えの構造を截ち切るのには難しいと思いました。目先にとらわれ過ぎ大局を見失っていることに気付かされました。	時間の余裕の無さを痛感しました。じっくり考えて行動させる時間(物理的・心理的)が親子共に欠落しているかもしれない。一つのことを達成させる大切さは分かっていながら、子どもは自分の所属では無く地域・社会で育ててあげたいと強く感じました。	一つのことを達成できる機会とじっくり考える時間に恵まれたことを感謝し、出発の当日を迎えたいと思います。	男の子のような女の子ですが、よろしくお祈りします。
やっではないいけない子育て。5つの過。自分の子育てのようです。	今の私はビデオのお母さんのように子どもに毅然とした態度で接してあげられない。つい楽な方に流されています。	5日間の中で沢山の友達を作ったり100kmの長い道のりを頑張って歩いてほしい。最後までやり遂げて元気な姿を見せてほしい。	よろしくお祈りします。
理論を実践に結び付ける 永遠のテーマの一つですがあきらめず自己研鑽に励みたいと思います。	初対面の方、特に父親の方と子育て、教育について話しが出来たことは大変有意義であった。	何を持って帰るのか。何を感して帰るのか。子どもの完成にただただ任せたい。	熱い思いには心から敬意を表します。その上であえて言わせていただければボランティアは人(子どもたち)のためではなく自分自身の成長の
5つの過 すべて自分に当てはまっています。反省して少しでも変わればと思います。	「待つ」「見守る」なかなか出来ませんが自分で考えて行動するのを子ども信じて親も頑張ろうと思います。	皆に迷惑をかけず支えあって目標を達成してほしいです。「やればできる」自信をつけてほしいです。	甘えてすぐ弱音を吐くかもしれませんが厳しくどうぞよろしくお祈りします。
今、子どもの接し方で良くないと思う事が多くあり改めなければと思いました。	時代背景は違いますが子育て、躾について考えさせられました。その場しのぎではなく先を考えて行動すること、まず自分も変わらなければと痛感しました。	最後までやり遂げてほしいと思います。頑張っている姿をぜひ見たいと思いますが、会わずに見守ります。	健康面への留意をお願いします。
今の時代は自分も含めて成績や世間体とかを考えてしまい口うるさくなったりするので精神面を考え企画されている100km徒歩の旅は親も子もいい勉強になると思います。育て方も間違えたと反省するばかりでいつも後悔の日々ですが、いつも「まだ間に合うかな」「まだ間に合うかな」と思っています。	以前独身の時に見たときとは違う親の立場で見せてもらい親も「辛抱」だなと思いました。待つこと、見守ることの方がしんどいと思いました。	親にとってもいい機会を与えてくれたと思います。	よろしくお祈りします。
うちはかなり厳しくやっているつもりでしたが、子どもの気持ちを尊重したものであったかどうか・・・振り返って見なければと思いました。	今年で3年目3回目の鑑賞ですが、毎回新しい発見があるように思います。口出しせず見守ることの大切さを改めて感じました。	完歩することで何かをつかんで帰って来るとお祈りします。すぐは何がどうとかではないですが悩んだとき、躓いたときに頑張れた自分があるんだと思ってくれればと思います。	暑いので大変だとお祈りしますがスタッフの皆さんも頑張ってください。
「精神教育」が電源にあたるというのはよくわかりません。生きる力は育てていくものであって教えるものではないように思います。言い方の問題だけかもしれませんが。	家族、地域、親戚、子どもを取り巻くすべての人々に一貫した優しさ厳しさがあがる。目先の優しさだけではなくその子の将来を見据えたものを持っていることのがすこぶ感じました。優しくすることの方が簡単ですものね。ディスカッションの時間がもう少しあれば、10分だけでは自分の思いだけで終了。	おとなしいと思われる方なので多少ちゃんちゃをしても自分の意見を言ったり自分の思いをしっかりとらせる経験をたくさんしてほしい。母はいつもとても厳しいのでのんびりじっくり自分の生活も楽しんでほしい。	お世話になります。子どものしょうもない話もたくさん聞いてやってください。私も学ばりましたけど、3人の子持ちになってもとても役立ちます。子どもの気持ちに寄り添う時と子どもを引っ張っていく時と子どもと楽しむ時と、その時々を頼みます。
2回目ですが前に見てそうだったかと思ったことを実行に移すのはなかなか親としても難しいと感じています。口も手も出すのを控えようと思っけていてもつい忍耐力が続き先口が出ていくことも度々ですが、また新たに気づいたことから始めようと思いました。	子どもを思っでずっと忍耐強く見守り毅然とした態度で接するお母さんはすごいと思う。つい感情的になってしまうことが多い私にはとてもすこぶ思う。	2回目の参加ですが、また違ったお友達を作ったり自信を持ったりたくさん経験を通して感受性豊かな人間に成長してほしいと思う。何よりたのしんで！	子どもさん声かけをお願いします。
良いビデオだと思います。	良いビデオだと思います。	友達、和、温かい思いやり、助け合ってほしい。	
「精神教育」が電源にあたるというのはよくわかりません。生きる力は育てていくものであって教えるものではないように思います。言い方の問題だけかもしれませんが。	親が常に子どもに対して理性的に対応している姿は素晴らしいと思いました。	終わった後で本人が楽しくいい思い出として思い返すことができればいいと思います。	こんな親の子どもですがどうぞよろしくお祈りします。
私が反省させられる内容の濃いセミナーでした。	親としての在り方接し方とても参考になり、また反省しました。今日の帰り道から私も心を改め子どもに接して行きたいと思いました。	子どもがこの事業に参加すると言ったおかげで私たち親がこのように勉強出来ると思ってもいけません。ビデオの大ちゃんのように100km歩く中で色々な事が学べるとお祈りします。	今日は反省させられればなしでした。有難うございます。どうぞよろしくお祈りします。
する事に口出し過ぎてるとお祈りしました。本人に気付かせることが大切なこと、今日からあまり口を出さず見守っていつかみようとしました。	父・母・祖母、家族みんなの考え方が一緒だということが大切なこと、だからその思いが子どもに伝わるのではないかとお祈りしました。	100km徒歩の旅で少しでも心の成長してくれたらと思います。	自分のことは自分で考えて行動できるようにサポートよろしくお祈りします。
過干渉だと思うのでもう少し子どもを信用して任せて行動させなければと反省しました。	ビデオを見せていただくたびに親の方が子離れしなければいけないと思うのですがなかなか、また今日から気をつけなければと思いました。	今回で3回目の挑戦ですが、全員完歩してまたあの達成感を味わい自信をつけてくれればと思います。	毎回感謝の気持ちでいっぱいです。今年もよろしくお祈りします。
他の学校の親と話せることはそうないのているんな人の話を聞いて良かったと思います。紹介の時に抽選にもれて今回初めての参加と言われ、2年続けて参加できる有難さを知りました。	自分の子どもを信じて待つことの大切さ。つい口出ししてしまう毎日を反省しています。自分だから絶対買ってしまうと思う。それを周りが主人公のことを思い強く言うすこぶを見習います。	参加させてもらえる喜びを今日帰って話したい。	体に気を付けて頑張ってください。

第4回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート

設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですらご意見をお聞かせください。)	設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですらご意見をお聞かせください。)	設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)	設問4 (ボランティアスタッフに何かコメントがございましたらお書きください。)
	子どもも大人も成長が必要だと思いました。	参加することによって子どもと共に自分も成長できるのではないかと思います。	下の子が小さいのですぐ気を使っていたらうれしかったです。
子どもにとって良いこと悪いことが頭の中で分かっているがなかなか実生活では実効できないことが多いがこのセミナーを通して今日だけでも実行しようと思いました。(できれば続けるつもりで)	強く優しいお母さんや温かい家族。生きていくうえで一番大切なことは何かを知っている大人たちが周りにいることの大切さ。	目標を持って、物事をやり遂げることの大切さに気付いて自分に自信を持ってほしい。	5年生になって少し反抗的になり尻尾屈を言ったり難しい時期に差し掛かっているようです。よろしくお祈りします。
参加するまでは100km徒歩の旅の企画がこんなに家庭教育に対していろいろな思いで考えられているとは思わなかったので多少気が重いようにも思われるが、自分自身あらためて考えるいい機会になりました。(軽い気持ちで応募したので)	昔は良かった。人情、他人への思いやりなど、いつから失われたのだろうとおもってしまいますが、少しでもそれが取り戻せるように心掛けたいと思いました。	他人への思いやりの心が育つてくれるように願います。	
今回参加する子どもは第一子で私もあまり余裕がなく知識もなく子育てをしたような気がします。出来ることならもう一度やり直してみたい気持ちです。	普段の自分と子供とは全く違う親子の様子を見て参考にしたいと思うことがありました。	4泊5日の間、親から離れることがなかったので精神的に強く成長してくれるかと期待しています。	100kmの旅を成し遂げられるようご協力お願いします。親子共に楽しみにしています。
子育てをすすんで肉体的ストロークでも精神的でも大切なこと、してはいけない事がたくさんあるんだと気づきました。昨年もセミナーを受けさせていただいたのですが、改めて思い出することができました。これからのこのセミナーで学んだことを生活(子どもとの関わり)で生かして行きたいとおもいました。	子どもに対しての接し方が間違っていたという点に多く気づきました。子どもが成長していく上で自立した人間になっていくように手を出し過ぎず見守っていくことが大切だと思いました。自分で考えて答えの出せる人間になっていけるようにしなくてはと思いました。	親から離れて自分の力で何事もやらなくてはいけないので甘えてばかりでなく強い気持ちで乗り越えて欲しいと思います。	スタッフの方々、色々学んで6日に向けて準備されているのですね。頑張ってください。
実践することが大切です。頑張ろう。	毎回大切なことに気付かされます。	大いに成長してほしいと思います。親としても成長したいと思います。	よろしくお祈りします。子どもから学んでください。
パワーポイントにあったことを書き留めたいこともあったのですが時間が短く書き留められませんでした。資料の中があれば良かったと思いました。	ディスカッションが途中やめになったこともあるのでビデオの感想だけでなくリーダーの親からの経験談などを気になり出来る時間としても、もう少し交流時間を持たせてもらいたかったです。	100km自分の足で歩いた後には私たちが見守る親には分らないほど大きな大きな感動と自信をつけて帰ってくると思います。家族、学校と小さな中でしか生活したことのない小学3年生。いい経験になることを信じています。	子どもの心と体のフォローよろしくお祈りします。
考える機会が出来て良かった。	ずっと観たかった映画だったので良かったです。自分の商売人としての勉強にもなりました。日々嫌がられていなければ最後まで頑張っていけないのではないかなと思う。家庭が大事。現代では売りに行くフリをして寝ている子どもも多いのでは。	うれしく思っています。頭で学ぶのも大切ですが、体で感じて学べるので感謝しています。なかなかそういう機会がないですから。	よろしくお祈りします。
		最後まで頑張ってください。完歩して少したくましくなって帰ってきてもらいたいです。	初めての参加でご迷惑をかけると思いますがよろしくお祈りします。
子育てについて再度考えさせられたことが多数ありました。何が一番大切なのが今日学んだことを認識することができました。	子どもを信じるのが大切であること。親の私の方が見守ってあげることが多少欠けているので反省しました。	2回目ですが昨年と違った自分を発見して帰れたらいいと思います。(昨年もいろいろと成長して帰りました)	体力的に昨年同様不安ですが、よろしくお祈りします。
精神面を強く持たせて頂いたのですごく感じました。	口出しばかりしている自分に少し反省しました。もう少し子どもを信じ見守る心を作っていきたいです。	最後までやり通すこと、友達への思いやり、優しさがないといけないということがこの旅を通して少しでも自分にわかれば親として満足です。	今日も頭が痛くなったり「やっぱり行くのやめ」とすぐ弱くなる子どもで今日は鞭をしてみました。この旅にみんな(親)が頑張っているのに本人はあきらめる、それが悔しくて少し怒りました。甘やかし過ぎたのでしょうか。少し心配になりました。この旅を通して大きくなるわが子を見たいです。よろしくお祈りします。
志の説明としてお聞きしました。概ね賛同できるのですが、一方的にレクチャーを受けるよりグループディスカッションをもっと活用した方が良かったのでは。話し合う時間が少なくて不満が残った。	昔は最後におばあさんが言っていた「人の道」というものが共通認識としてあったからこそああい地域みんな「教育」することができた。今回同じことをしようとしても無理。懐古するよりも現代風のアプローチの仕方考えるべき。	うちの子は悪きやつじゃないと思いますが、昔から我が強く話をしてもなかなか理解してないようです。今日のスタッフには共通認識があるようなので安心しています。今回のビデオのように他人を振り返りながら何かを学んでくれるらありがたいです。	よろしくお祈りします。
5つの過が印象に残りました。子どもの事件を聞くたびに過保護・過干渉になっているかなと思います。	今の時代、転ばぬ先の杖で何でも先に口を出してしまがちです。親が見守るということも大事ですね。	最後まで頑張ってください。	暑い中たくさんの子どものお世話は大変だと思います。体に気を付けて頑張ってください。よろしくお祈りいたします。
手や口を出す前に今日のことを思い出して実行していきたいです。	改めて今の時代の甘さを感じました。時代は違っても持っている力は同じですね。生きる力をしっかりとつけられる人間になってほしいです。	子どもの心配ばかり考えていましたが、本当に心配なのは親の方ですね。子どもと共に親も成長したいと思います。	今回参加される方はきっと今日学んだことをよく分かっている方々だと思います。わが子がいつの日かスタッフとして参加したいという人になってくれることを願っています。
ビデオ観賞及びグループディスカッションでは他の人の意見が聞けて良かったです。	とても良いビデオでした。子どもと一緒に見てみたかったです。子どもが成長する時、親も辛抱して成長していくことがわかりました。	子どもがどんな体験をしてくているんな話を聞かせてくれるのが楽しみです。	お世話になります。よろしくお祈りします。
豊かな言葉に忘れがちなことを思い出させてくれた。家庭での姿勢がこの上なく大切なこと。子どもにとって親の愛の形が大切なこと。	子育てを改めて考えさせられた。親としてどのように子どもに接していくか、また環境がどんなに大切か。	自らが改めて参加した「100kmの旅」だけれど、これは私と共に歩く旅になりそうです。	色々な困難がきっとあると思いますが、子どもたちの未来のために頑張ってください。そしてよろしくお祈りします。
	親の立場と子の立場から見てみると視点が変わると思う。(次回からは親子で見た方がよいと思いますよ。)今まで自分が過干渉過ぎたことがよくわかった。初めから答えを用意せず子どもに考えさせるようにしたい。	子どもは100km歩くことをとても楽しみにしている。10歳の記念にと思い申込みをしたのでひと回り大きくなった子どもに会えることを期待したいと思います。	暑い中大変でしょうが頑張ってください。
いつも分かっているもののなかなか寝て育てたり待ってやる事が出来ず親主導になってしまっていて反省するばかりです。	全く知らない人に教えられること(注意されること)の方が子どもにとって心に残る(勉強になる)だろうと思いますが、今、地域でそんなことを言ってくれる人が親・祖父母以外にいないのでしょうか?温かく見守ってくれている人の中でこの徒歩の旅が成功することで子どもたちの心の中に残るものが一生の中で大きく影響する時がくると信じています。	頑張れ!見守っています。	
同じような気持ちを持った親がこんなにたくさんいるんだと心強く思いました。	今まで子どもに対しての厳しさの内容がちがっていたような気がしました。	良い思い出になると思います。	良い先生になってください。
いつも考えているつもりでしたが、知らないこともあり勉強になりました。	親の方が忘れかけていた気持ちを思い出させていただいた気がします。これから口出しを控えようと思いました。	親に対する甘えを少しでも少なく出来るよう成長することを願っています。	出来るだけたくさんの方の言葉をかけてコミュニケーション能力を引き出してほしい。